

風物詩

歴史と伝統、そして自然が彩るまち 八尾

玉串川のさくら

春の玉串川は有名な桜の名所です。旧大和川本流の一つで、にぎやかな市街地の中を縦断していることから、身近な憩いの水辺として八尾市民に親しまれています。

近鉄河内山本駅をはさんで南北約5kmの区間に約1千本の桜並木が続いています。

この桜は、昭和40（1965）年に玉串川沿いの町会の人たちが協力して植えたのが始まりで、その後、他の町会も続き、それらが大きく成長したもので、春のさくら開花時の景観、特に水面に映える桜は素晴らしく、大阪府緑の百選にも選ばれ、昨年、大阪ミュージアム登録物にも認定されています。



河内音頭のふるさと

八尾市の伝統的な文化を代表するのが「河内音頭」です。

八尾市が発祥の地といわれる「河内音頭」は大阪を代表する盆踊り音頭です。



昭和30年代以降は、伝統的な音頭にエレキギターやシンセサイザーが加わり、ビートのきいたリズム音楽の影響もあり、音楽性豊かな語り物芸として成長し、活躍の場を広げるようになりました。

夏は、市内各所に櫓が立ち、幾重にも広がる踊り

の輪へと人々を誘います。毎年8月下旬に盛大に開催される八尾河内音頭まつりは夏の風物詩です。大パレードや大盆踊り大会などが行われ、河内音頭一色のまつりは多くの市民で賑わいます。

高安山山麓

市の東部にある高安山山麓は、地元で「やまんねき」と呼ばれ、古くから人々が



暮らす里山であり、歴史遺産の宝庫です。

なかでも、八尾市、東大阪市、柏原市の3市を中心とする中河内地域では最大の前方後円墳の心合寺山古墳や、200基以上もの横穴式石室墳が集中する「高安千塚」は全国的にも知られています。

高安山のハイキング道もお勧めです。春、鮮やかに色づく桜並木の中を歩いてみるのはいかがでしょうか。淡いピンク色に染められた山肌は思わず息を飲むほどの絶景です。



● お問い合わせ先 ●

八尾市政策推進課

TEL：072-924-3816

FAX：072-993-5944

E-Mail：seisakusuisin@city.yao.osaka.jp